

■シオン草創期について創立者の回顧

「その頃の蒲田（大田区とっていい時代）は人口十二万とっていいな東海道方面と東北方面からの勤労者が多かったようである。私は、大衆層に救霊の手をのべることを上より示された。結婚したのでの私共夫婦が意を強くして駅前のだん屋で腹ごしらえをして、貸家探しから始めた。何しろ後の支援もなく、ただ二人きりの出発であった。自給だなんて生やさしいものではなかったのである。生くるも死ぬるにも、ただ聖名の崇められんことを真剣に願ひ、うしろの橋をきって救霊一路前進したのである。太鼓一個が伝道の武器。あとは天より賜った地声のみ。神は、かかる出発に目をとめてくださった。」

段々入信者が増えてくる。それも不景気だった時代だから生活も楽じゃないのに、借家の二階には色々の若者が住みついた。その中には自殺未遂者あり、猫いらずをはじめ近代劇薬を持参して来る者ありで、まことに危険きわまった時を想ひ起す。（中略）

戦前のことだったが東口に伝道を開始したことが豊かに祝され、今のシオン教会の土台を築いたのであった。」

（創立40周年記念誌より）

祝 シオン・キリスト教会 創立87周年

シオン・キリスト教会は、1934年（昭和9年）に岸田愛治牧師・初子牧師によつて設立されました。

戦災によつて御嶽山に数年程移った期間もありましたが、87年の歴史の大部分を蒲田西口に拠点を置き、伝道活動・教会建設に努めました。

その働きの中で茅ヶ崎・沼津・石岡・横浜・取手の各シオン教会が生み出され、現在は6教会での群れとなっています。

蒲田としては主任牧師も4代目となりました。岸田愛治牧師、岸田馨牧師、石田敏則牧師と繋がれたバトンをこの春から荻野泰弘が受け継いでいます。時あたかもコロナ禍とあつて教会活動は様々な制限を受けていますが、草創期の苦勞に思いを馳せながら、ただキリストを宣べ伝えることに心を傾けたスピリットに倣ひ、主に信頼して進んでまいりたいと願います。

・クリスチャン新聞 シオン・キリスト教団紹介

創立記念に合わせて準備を進めてきました。シオンの歩みや現状が紹介されています。ぜひ、ご覧ください。

■新型コロナウイルス対応 従来と変更はありません。

*週報の発送について

郵便局の配達体制が変更となるのに伴ひ、教会の発送体制も変更します。

・週報の事前発送は終了。

今後は、日曜日に配布し、来会できない方には翌月曜日に発送。

・礼拝ソングシートは事前に配布。週報と共に、次回ソングシートをお届けします。

※体制変更日

9/12付けより変更すると案内していましたが、諸般の事情から次回12付けは事前に送ります。19付けより変更の予定です。

9月5日 創立記念礼拝

第1礼拝 9時 穂谷牧師 荻野し兄
第2礼拝 11時 荻野牧師 美名子姉

前 奏

招 詞 イザヤ書43章1節

会衆賛美 聖歌40(1, 2節)

会衆賛美 神の国と神の義を(1回)

主の祈り

交 読 詩篇103篇13〜22節

礼拝祈禱

使徒信条

聖書朗読 マタイの福音書

9章35〜38節

説 教

福音を伝えるために

荻野泰弘牧師

会衆賛美 聖歌384(1, 2節)

献 金

聖歌377

祝 祷

報告

感謝祈禱

奏楽

【招 詞(主の招きのことば)】

イザヤ書43章1節

「恐れるな。わたしがあなたを贖ったからだ。わたしはあなたの名を呼んだ。あなたは、わたしのもの。」
アーメン

【本日の予定】

■礼拝映像ネット配信

9時から

11時から録画が視聴できます。

■礼拝後(各回共に)

・会堂イスの拭き掃除 等

■小学科礼拝・ホザナ礼拝 10時半〜

お話し 林修養生

zoom配信を併用しています。

【本日の配布物】

・クリスチャン新聞

・シオン・キリスト教団紹介掲載

・創立記念感謝献金 趣意書

・9月祈禱カレンダー

・OMFニュースレター

【本日の奉仕者】

■第1礼拝

礼拝祈禱 林修養生

聖書朗読 司会者

献金1階

献金1階

献金2階

献金祈禱 司会者

報告 林修養生

受付

配信 林修養生

■第2礼拝

礼拝祈禱 穂谷牧師

聖書朗読 司会者

献金1階

献金1階

献金2階

献金祈禱 司会者

報告 林修養生

会場

受付 林良男

金川和子

【次週の礼拝説教者】

説教 林修養生